



発行所 長野市立城山公民館
 電話 232-3111
 編集人 井澤聖次
 発行人
 印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (26・7・1)
 第1地区…2,868
 第2地区…5,317
 合計…8,185世帯

加茂小学校創立百周年を迎えて



山田 晃敬

加茂小学校百周年記念事業
 実行委員会委員長

長野市立加茂小学校は、北に頼朝山、西に旭日山、南に裾花川を擁し、そして東に善光寺があり、四季を通じて実に風光明媚なところに、大正3年に人口の増加に伴い、現在の西長野町に建設されました。

創立当時は、校長事務取扱として中沢照琳先生(当時城山小学校校長)学級数2(尋常科1年生 2組 児童数124名 教員4名)にて開校いたしました。今までの卒業生は1万2千名余りになり、ご尽力頂いた歴代校長は32名になります。
 私の好きな言葉に「邂逅」

という言葉があります。学舎で児童、先生、保護者が出会い、加茂小学校の和ができあがる、そして、経験と実績を積み、様々な分野で先頭に立って活躍する「充実の場」といえます。

沿革をひもときますと、学校活動、教育活動が認められ、国や県、市からたびたび表彰されたという記録が沢山あり、近年では第50回全国体育研究大会長野大会会場となり、教師と児童が一丸となり大会成功に向け真剣に取り組む姿が胸を打ちました。このようにすばらしい実績と伝統のある学校です。時間がつな

り、歴史がつながり、すなわち「絆」が現在の加茂小学校を作っていることを感じます。

そして、百周年を迎える学校に何かを残そうと取り組んでおります。

観察池のエコトーン(ビオトープ)化を長野工業高等専門学校との協力で完成いたしました。四季折々、動植物の観察、また遊びの中で、自然に興味を持てるように、そして、大島松などの苗木を植樹し、大きく育っていく樹木に将来郷愁を覚えていただければ本望です。また、初めて学校の歴史を詳しく載せた百周年誌を刊行いたします。

この百年の歴史を振り返り、本校を育てていただいた皆様への感謝と共に、将来も長きにわたり、本校が歴史を刻むことができるようこの百周年を大切な年とし、お祝いすることができればと考えております。

真の「なかよし」



城東小学校長
 小林 洋子

共に育てていくことだと考えています。

城東小には「なかよし」という言葉が刻まれた石塔があります。ある朝、登校した子が立ち止まり両手を合わせているので、理由を尋ねると「城東小の子が、みんなで仲良く頑張れますように」と答えたのです。

児童会ではこのなかよしの石塔を雨風から守るために小屋を建てる準備を進めていきました。実はいつ誰が寄贈されたのか不明で、ようやく探し当てた時「城東小の子が常に仲良しであってほしい。名を残さない条件で寄贈した」と語られました。その方の思いの深さにただただ頭が下がりました。

町場の住宅地にある城東小だからこそ「ふるさと城東」という思いを育まねばと考えるのです。そのためには、この地に育ち、生きていくことに誇りをもてる子を、地域と



道一筋に生き抜いた方、様々な世界へ視野を広げてくださる方等から、直接お聞きしたり、体験したりして、生き様を学び、将来への夢や希望に繋がる出会いを城東小の子ども達に実現させたいと考えています。

真のなかよしは、人間として互いを尊重し合える心根を育てていかねばならないと考えます。学校という囲いを越えて、地域の方々と共に互いに尊重し合い「ふるさと城東」の思いを深くもてる子を育てて参りたいと考えています。城東小学校を応援して頂けますようお願い申し上げます。

市民講座「カフェを巡る冒険」

梅雨明けした蒸し暑い中、案内人の増澤珠美さんを筆頭に、参加者女性10名で『カフェを巡る冒険』に出発しました。



最初の店は「粉門屋仔猫」。旧ビニール工場を改修した建物に、みなさん興味津々です。先ずお店の1階をぐるりと自由散策してから、増澤さんによる店主小林さんへの質問タイム。その間、当日作り立てのパンを2種類いただきました。小林さんのパンに対する愛情をお聞きし、パンがより一層美味しく感じました。

2軒目の『豆暦』は、20代の女性店主がお母さんと二人で切盛りしている和菓子屋さんです。こちらでは、どら焼きをいただきました。ここで一人の方が風鈴の焼印に注目。前回訪れた時と焼印が違っているとのこと。店主の小山さん曰く、その日の気分で焼印を替えているそうです。女性らしい遊び心と季節感溢れる和菓子に心

弾みます。3軒目は『新小路カフェ』。文具を扱う業者の旧本社社屋を改修した建物は広くモダンな雰囲気。こちらでは飲み物をいただき休憩をしました。みんなでゆつくりおしゃべりをし、楽しいひと時になりました。

最後の『雑貨クラクサ』は、ばていお大門にあります。市内在住の作家の作品を見つつ、2階も見学。畳敷きの2階からは緑が見え、暑さもどこかへ。隣にあるお茶室も特別に見せていただき、昔の建物がもつ風情に癒されました。



2時間にわたる冒険は、ここで終了です。最後まで楽しく巡ることができ、忙しい中、丁寧に質問に答えてくれた店主の方々と、要領を得た質問でみんなを楽しませてくれた案内人の増澤さんに感謝いたします。次回の冒険に乞うご期待！

(職員 柳澤)

10月までの市民講座 ご案内

お申し込みは城山公民館へお電話ください (232 - 3111) 受付時間は平日 8:30 ~ 17:00
定員になり次第、受付を終了します

城山公民館恒例

タカの渡り 観察会

平成26年9月20日(土)
午前9時30分

双眼鏡を持って
スパイラルへ集合!

定員 40人
参加費 無料
申し込み 9月10日(水)から

気軽に ぶらり

善光寺 さん

全3回講座

1回目 9/17(水) 講師: 本宮第二生観の森 藤生ひろみ、善光寺にまつわる伝説や歴史、善光寺などの魅力をたっぷりお話ししていきます。 会場: 城山公民館 時間: 13:30~15:30 参加費: 無料 定員: 60名	2回目 9/28(月) 講師: 善光寺本講の藤原 大木 健太郎 氏 集合場所: 大本講 受付時間: 13:00~13:15 時間: 13:30~15:30 参加費: 700円 定員: 100名	3回目 10/15(火) 講師: 大蔵監造の藤原 月子 氏 講師: 茶室 藤原 月子 氏 集合場所: 大蔵監 受付時間: 13:00~13:15 時間: 13:30~15:30 参加費: 500円 定員: 60名
---	--	---

新聞紙型を使って! 簡単!

かぼちゃのチーズケーキ作り

10月30日(木)
13:30~
城山公民館 本館 調理室
¥500

託児有り 事前にお知らせ下さい!

Happy Halloween

【当日の持ち物】
●エプロン
●三角巾
●ふんば
●持ち帰り用容器
●参加費 ¥500

【お申込受付開始日】
10月14日(火)
お問い合わせは公民館にてお尋ね下さい

今後の予定

「ハーモニカが 吹けたらいいな (ハーモニカ入門)」12月4日(木)
「野鳥観察入門」2月下旬

詳細は後日、チラシ等で

淀ヶ橋公民館だより さらなる前進の年に

淀ヶ橋区は本年度 1、福祉のまちづくり（いつまでも健康でいきいきと暮らしてほしい）2、美しいまちづくり（ゴミと上手に付き合う、マナー・モラルの向上）3、安心のまちづくり（見守りあい助け合うまちづくり）4、ふれあいのまちづくり（あいさが創るふれあいの多い町）を柱に各種事業を進めております。

そうした中での公民館活動ですが、総務、教育文化、体育、育成の四部が一体となって事業を行っております。本年度最初の事業として、さる6月22日に、前日、世界文化遺産に登録されたばかりの、富岡製糸場への日帰り旅行を行いました。

1872年（明治5年）開業当時の姿を残す、繰糸所、繭倉庫など、ボランティアガイドの方のみごとな説明で興味深く見学することができました。この後、磯部温泉、軽井沢のアウトレットを廻り、楽し

い一日を過ごしました。

また、毎年、8月中旬に行われる稲荷神社の例大祭が、今年は百年ぶりの鳥居



富岡製糸場にて

建替えの清祓に件って7月27日に行われました。

今後、町内大運動会、三輪田町と合同の人権同和研修会、町内2か所のイルミネーションの飾り付け、どんど焼き等々、いくつかの行事を予定しております。

昔ながらの住宅地や県営柳町団地、アパート、マンションが一体となった我が町ですが、町民一体となつての、より良い街づくりの一助となるべく公民館活動をますます頑張つて参りたいと思つております。
（淀ヶ橋公民館長 中村明彦）

シリーズ 我が町 横沢町 区長 古畑 幸雄



筆者

当町は、善光寺のすぐ西隣に位置する214世帯の静かな町です。横沢町の名は古く、寛永18年（1641年）の箱清水名寄帳にその名がみられます。横沢という地名は、背後の山から斜面を流れ下る水流と地形が所以といわれておりますが詳しいことはわかりません。

戦前は豆腐屋が4軒、魚屋が7軒もあつて宿坊や旅館等に出入りしており、三軒長屋や五軒長屋があつて430戸ほどの家がありました。現在（214戸）はサラリーマン世帯が大部分となり、その面影はありません。町内には八幡社が鎮座しており、明治5年善光寺境内から大勧進の守護神であつた鹿島社及び秋葉社が合祀されたため、春・秋の例祭には大勧進からの参拝があります。また境内には「中風封じ・中気除け」の神社として人気が高い青麻社が祀られています。祭日（2月11日）には青麻講員が甘酒と繭玉を振舞い、数百人の参拝者が訪れ、狭い境内はいっぱいになります。

高橋家の「明治7年御祭礼行列帳」によると、弥栄神社の祇園祭に当町の笠鉦が参加しております。笠鉦行列はナギナタ鉦を先頭に、鯛、エビ、タコ等魚の鉦が9本続く。これは悪魔払いと水産物の豊漁を意味しているといわれてお



横沢の笠鉦

ります。この行列は、明治43年以後は行われていませんが、昭和45年善光寺忠霊殿落慶奉賛にあたり、60年ぶりに運行奉納しました。また、本年は祇園祭屋台巡行に合わせて40年ぶりに復活、路上展示をしました。これからも続行する予定です。

人口の減少（昭和50年1003人↓平成25年400人）と少子高齢化に悩んでおりますが、お年寄りに優しく、明るく、活力ある街づくりを目指しております。

訂正とお詫び

160号のシリーズ我が町「横町」の文中、誤植がありました。お詫びして訂正します。雨宮神社（誤）↓西宮神社（正）

平成 26 年度 地域公民館主要事業予定 (10 月～ 12 月)

公民館名	10 月	11 月	12 月
茂 菅	区民レクリエーション		民芸教室 (しめ縄づくり)
新諏訪町	敬老会	文化祭	子ども公民館事業
西長野町	教養文化講座、秋のベタンク大会		
桜 枝 町	キックベースボール大会	文化祭、資源回収	
往 生 地	湯福神社祭典		
横 沢 町	横沢町だより (毎月発行)、地口行灯の屋外展示	子ども農業体験教室 (りんご、さつま芋収穫体験)	餅つき大会
立 町	詩吟・謡曲 (毎月開催) 資源回収 (原則月 1 回)		
長 門 町			
上 松	区民運動会	文化祭	しめ縄講習会
湯 谷	区民球技大会、人権同和研修会		しめ縄作り
滝		文化祭	
城山団地	第 79 回公民館報発行	文化講演会	
湯谷団地	人権同和研修会	文化祭	
箱 清 水	そば打ち体験そば道場、北参道祭り	文化祭	
元 善 町	パソコン教室 (毎月)、仏教講座・長野の観光情報講座・健康講座・環境衛生講座・山門・仁王門周辺清掃 (年 2～3 回)		
新 町			
岩 石 町	秋の日帰りレクリエーション、ゴミゼロ運動		
三輪田町	ふれあいの集い史跡めぐり	人権同和教育研修会	
淀 ヶ 橋	町内大運動会	人権同和教育研修会	イルミネーション点灯、しめ縄作り



御祭礼



大勸進の大賀蓮

あ
ち
こ
ち
ス
ナ
ツ
ブ

城山公民館図書室 新刊図書のご案内

- | | |
|---------------|-------------|
| 『ねむいんだもん』 | 福田 幸広／著 |
| 『ただ一人の幻影』 | 森村 誠一／著 |
| 『おべんとうめしあがれ』 | 視覚デザイン研究所／著 |
| 『ないたカラス』 | 中島 要／著 |
| 『太陽の棘』 | 原田 マハ／著 |
| 『大人の流儀 4』 | 伊集院 静／著 |
| 『猿の檻』 | 道尾 秀介／著 |
| 『フォグ・ハイダ』 | 森 博嗣／著 |
| 『はじめての梅しごと手帖』 | 若山 曜子／著 |
| 『そこはかさん』 | 沙木とも子／著 |
| 『女のいない男たち』 | 村上 春樹／著 |
| 『虚ろな十字架』 | 東野 圭吾／著 |
| 『平凡』 | 角田 光代／著 |

成人式のお知らせ

平成 27 年 1 月 11 日 (日) に、ホクト文化ホール (長野県県民文化ホール) において 7 公民館 (城山・中部・芹田・古牧・浅川・若槻・小田切) 合同成人式を開催します。対象者は平成 6 年 4 月 2 日から同 7 年 4 月 1 日生まれの人了。

詳細は「館報 城山 12 月 1 日号」等でお知らせします。



編集後記

長野市立加茂小学校が、創立百周年を迎えました。多くの人材を輩出し、地域に愛され、家族三代以上以上に渡りお世話になった方々が、沢山おいでになると思います。誠にありがとうございます。

しかし、少子化による学級減少を受け、国はバス通学を想定した上での学校統廃合を 60 年ぶりに見直すという。教育の質が高まることは歓迎できるが、子供達の負担が増えないか心配です。(武野)